

	科目	単元・題材	学習のねらい・目標	課題等	評価について
国語	国語総合	世界は謎に満ちている	・文章の内容を読み取る	①教科書P18-23 世界は謎に満ちている を読み、クラスルームで配信するフォーム課題に取り組む。	・提出物を各観点の評価物として扱う。
	現代文A	・小説を読む①「相棒」・情報の探し方「映像を見て考える」	・小説の世界を知り、登場人物等の心情を読み解く。 ・映像を視聴し、内容的に捉える。	・配付済の課題プリントに取り組み、漢字への理解を深める。 ・クラスルームで配信するフォーム課題「現代文A①～④」に取り組む。	・課題プリントの提出により「関心・意欲・態度」、「知識・理解」を評価する。 ・課題プリントとフォーム課題の取組状況から「関心・意欲・態度」、「(話す)・聞く」を評価する。
	現代文A(取出)	・教科書読解の基礎	・教科書読解に必要な日本語能力を身に付ける。	・GSuite/classroomにて、別に示す通りとする。	・提出物を各観点の評価物として扱う
	現代文B	①小説を読む①「デューク」 ②漢字「漢字練習」	①小説を読む楽しさを味わい、登場人物等の心情を読み解く。 ②漢字、語彙、語句等を理解し、知識を身に付ける。	①教科書該当ページ(デューク)の音読を3回行う。 ①配布済みの課題プリント(デューク)に取り組み、漢字への理解を深め、小説内容・登場人物等の心情を理解する。 ②副教材(漢字テキスト)『意味から学ぶ 常用漢字 漢字検定5級～2級対応』のP50(4級 第23回 ランクB)～P59(4級 第27回 ランクB)の10ページ分すべての「漢字の書き取り練習」と「漢字力強化」に取り組む。〔副教材(漢字テキスト)内に書き込むこと〕	・課題プリント(デューク)および副教材(漢字テキスト)の提出により「関心・意欲・態度」、「知識・理解」を評価する。 ・提出物を各観点の評価物として扱う。なお登校が再開された場合は、授業内で漢字テキストの範囲の「漢字小テスト」(漢字テストの日時は学校再開後に改めて指示をする)を実施するが、さらなる休業延長があった場合には改めて指示する。
	現代文B(取出)	①言葉を理解する ②日本語の学習	①日本語の言葉の意味を理解する。 ②日本語の知識を身に付ける。	①日常生活の中に出てくる日本語で、知らない言葉を取り上げ、意味を調べる。ノートかレポート用紙に単語を書き、その横に意味を調べて書く。意味は日本語で書くのが良いが、自分の主に使用する言語でもよい。なるべくたくさん調べよう。 ②G Suite/classroom【16期 日本語学習】の中にて、「現代文B(取り出し) No.1」という課題を5月13日(水)中に出す。その課題に取り組む。	①ノート・レポート点検で、知識・理解を評価する。提出課題の取り組み状況で、関心・意欲・態度を評価する。 ②G Suite/classroom【16期 日本語学習】の中にて、課題を提出し、関心・意欲・態度等を評価する。
	古典A	・説話 昔物語の世界「宇治拾遺物語」	・「説話」とはどのような文学なのか理解する。	・『宇治拾遺物語』について、文学ジャンルや成立、概要などを教科書やインターネット等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度にまとめる。休業明けの授業で提出する。 ・「清水の舞台から飛び降りる」ということわざの意味と使い方について調べる。このことわざを使った例文を1文考えて書く。休業明けの授業で提出する。	・提出物から関心・意欲・態度を評価する。 ・休業明けの授業で小テストを行い、知識・理解を評価する。
古典B	・説話に親しむ「十訓抄」	・「説話」とはどのような文学なのか理解する。 ・和歌を読み、その背景に込められた心情等を味わう。	・『十訓抄』について、文学ジャンルや成立、概要などを教科書やインターネット等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度にまとめる。休業明けの授業で提出する。 ・古典の世界で、「和歌」にはどのような役割があったのか。インターネット、資料集等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度にまとめ、休業明けの授業で提出する。	・提出物から関心・意欲・態度を評価する。 ・休業明けの授業で小テストを行い、知識・理解を評価する。	
地歴公民	世界史A	ヨーロッパのめざめ・大航海時代のはじまり	・ヨーロッパの価値観の変化を理解する。 ・大航海時代によってもたらされる世界の一体化について考察し、世界の国々の位置関係を把握する。	・配付済の課題プリントに取り組み、授業の予習をする。 ・各クラスのクラスルームで配信するフォーム課題「世界史Aプリント確認テストI」に取り組む。	・課題プリントの提出内容により、知識・理解を評価する。 ・フォーム課題の取組状況から、思考・判断・表現を評価する。
	日本史A	近代以前のあゆみ 世界と東アジア	近代・現代の日本の歴史について理解する。 19世紀がどんな時代なのか把握する。	配付している課題プリントに取り組む。 年次のクラスルームに配信している課題に取り組む。	課題の取り組み状況から関心・意欲・態度を評価する。 課題の提出内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	地理A	・日本の都道府県名 ・日本の県庁所在地名 ・世界の国名・首都名	・日本の都道府県名と県庁所在地名、それらの位置を覚える。 ・世界の国名と首都名、それらの位置を覚える。	・地理Aのクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	地理B	・日本の都道府県名 ・日本の県庁所在地名 ・世界の国名・首都名	・日本の都道府県名と県庁所在地名、それらの位置を覚える。 ・世界の国名と首都名、それらの位置を覚える。	・地理Bのクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	世界史研究	調べ学習 I	・与えられたテーマに沿って歴史上の人物について調べること、知識を身に付ける。	・世界史研究のクラスルーム内の指示に従いレポートを作成する。	・課題の提出状況から「関心・意欲・態度」を評価する。 ・提出されたレポートの内容から「知識・理解」を評価する。 ・提出されたレポートの考察内容から「思考・判断・表現」を評価する。
	現代社会	現代の経済社会と私たちの生活	・現代の経済についての知識を身に付ける。 ・自分たちの生活と経済のかかわりについて理解する。	・年次のクラスルームに示す通りとする。	・課題の提出状況から「関心・意欲・態度」を評価する。 ・課題の提出内容により、「思考・判断・表現」「資料活用の技能」「知識・理解」を評価する。

休業中の課題一覧

	倫理	青年期	青年期を理解する。	教科書p4～6、p8～20を読み、「自分のこれまでの人生」「生きがい」など思ったことを作文用紙・レポート用紙など400字程度でまとめる。	・課題への取り組みにより関心・意欲・態度を評価する。 ・後日、小テストを行い、知識・理解を評価する。
	政治・経済	現代国家と民主政治	・政治とは何か ・国家とは何か	・教科書p8～11までをレポート用紙にていねいに書き写す。	・課題への取り組みにより関心意欲態度を評価する。 ・後日、小テストを行い、知識理解を評価する。
	日本地域研究	・日本の都道府県名 ・日本の県庁所在地名	・日本の都道府県名と県庁所在地名、それらの位置を覚える。	・日本地域研究のクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
数学	数学Ⅰ	数と式 ・乗法公式	中学内容の復習しつつ、高校数学における基本的な数式の扱いを身に付ける。	・以下の6ページ分の課題に取り組む。 配付してある問題集「ネオバル数学Ⅰ」のp.8～p.13 (p.92,93の解答を見て赤で丸付けをする。) 問題集に直接計算過程や答えを書き込んでください。 提出は次回登校日とします。(変更の場合は追って連絡します)	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	数学A	集合	集合に用いられる記号や用語、集合の表し方などの基本的な事項を理解する。	・以下の2ページ分の課題に取り組む。 ① 配付してある問題集「ネオバル数学Ⅰ」のp.34 (p.94の解答を見て赤で丸付けをする。) ② 配付してある問題集「ネオバル数学A」のp.2 (p.70の解答を見て赤で丸付けをする。) 問題集に直接計算過程や答えを書き込んでください。	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	数学A(取出)				
理科	化学基礎	純物質と混合物	混合物の分離精製法を6ついえるようになる	NHK高校講座 (https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagaku)の「第2回純物質と混合物」を視聴して、教科書p14～17の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリント (https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagaku/summary/002.html) で学習する。視聴終了後にclassroomで配布するformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テスト、蒸留の実験を行う。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・提出されたformの成果で知識理解とする。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。 ・学校再開後の実験の授業への取組とレポートを実験観察の技能とする。
	化学基礎(取出)	語句の意味調べ	化学の言葉を日本語で覚えよう	20個の元素記号を日本語と英語で覚える。 google formによるテストを受けて送信する	全て関心意欲態度として評価する
	生物基礎	気候とバイオーム (教科書p.128～133)	地球上のバイオーム(生物群系)の特徴をおさえよう	NHK高校講座 生物基礎「第33回 世界のバイオーム(2)～さまざまなバイオーム～」 (https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/seibutsukiso/archive/chapter033.html) を視聴して、教科書p128～133の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリント (https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/seibutsukiso/archive/seibutsu18_33.pdf) で学習する。 動画視聴終了後に以下の2つの課題に取り組むこと。 ①google formにて配信する確認問題の問題を解き送信する。 ※formの問題は5月21日の12時までに解答を送信すること。 ②PDFファイルで配信する「生物基礎の休校中課題②」の問題をノートやルーズリーフ等を書いて答える。※自宅にて印刷できる場合は印刷したもの記入しても良い。 なお、課題の配信は5月12日の午前中に行う。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・解答期日(5月21日12時)までに解答が送信されなかった場合は減点の対象とする。 ・提出されたformの成果を知識理解として評価する。 ・PDFファイルで配信した問題については、学校再開後の提出をもって関心意欲態度として評価する。また、その取り組み状況をもって観察・実験の技能として評価する。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。 ※4月9日に配布をした課題の評価について 学校再開時にワークシートの提出をもって関心意欲態度として評価する。提出されたワークシートの成果を知識理解及び思考判断として評価する。
	生物基礎(取出)			学校再開後確認テストを行う。	
	物理基礎	速度 (教科書p.6-13)	・速さと速度について理解する ・等速直線運動について理解する	NHK高校講座 物理基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/butsurikiso)を視聴して、教科書p.6-13の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テストを行う。課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。それまでは教科書p.6～13を読んで予習をすること。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・提出されたformの成果で知識理解とする。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。
	地学基礎	地質時代の区分	古生物の変遷と地球環境について理解する。	ルーズリーフまたはノートに次の課題を作成する。 課題1 教科書p82表1「地質年代表」を写す。 課題2 課題1にでてくる「新生代」「中生代」「古生代」のそれぞれの示準化石を2つ選び、その生物の図(絵)を描きなさい。p88～95を参考にすること。 また、その化石(生物)の特徴について調べたことを描きなさい。 5月20日までに課題を終了すること。提出日は別途連絡する	課題1を観点①、観点④で評価する。 課題2を観点②、観点③で評価する。
	物理	波の性質 (教科書p.104-113)	・波の伝わり方について理解する ・波長と速さと振動数について理解する	NHK高校講座 物理基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/butsurikiso)を視聴して、教科書p.104-113の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テストを行う。課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。それまでは教科書p.104～113を読んで予習をすること。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・提出されたformの成果で知識理解とする。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。
	化学	酸と塩基	酸と塩基のそれぞれの性質を学び、中和反応について理解する	NHK高校講座 化学基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagaku)を視聴して、教科書p.108-129の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テストを行う。課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。	formの提出と成果、学校再開後の確認テストで評価する。

	総合化学基礎	酸と塩基	酸と塩基のそれぞれの性質を学び、中和反応について理解する	NHK高校講座 化学基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/)を視聴して、教科書p.108-129の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テストを行う。 課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。	formの提出と成果、学校再開後の確認テストで評価する。
	生物	第1章 細胞と分子 1. 生物物質と細胞	生物体を構成する物質及び細胞小器官の特徴を理解する。	教科書P6～29を読み、スタディノートP3～5、8～11の問題を解く。わからないところは教科書見ながらでも構わない。 スタディノートの解答は5月14日にclassroomで配信するので、各自答え合わせをおこなうこと。 その後5月18日にformにて確認問題を配信するので、5月21日12時までには返答すること。	学校再開時にスタディノートの提出及び取り組み状況をもって関心意欲態度として評価する。 formの提出及び解答状況を知識理解として評価する。 学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。 教科書の内容の理解を深めるためにノートやレポートを作成するなど自主的に行ったものについては関心意欲態度及び観察実験の技能として評価する。 ※4月8日に配布した課題については学校再開時に提出してもらい、その後単元毎に確認テストを行い、知識理解として評価する。
体育	体育(1年)	体育理論「運動・スポーツの文化的特徴」 1 人間にとって「働く」とは何か 2 スポーツの始まりと変遷 3 文化としてのスポーツ	・運動は人間にとってどのような意味をもっているのか学習する。 ・スポーツはどのように始まり、どのように発展して今にちのようになったのか学習する。 ・なぜ人間の運動だけがスポーツという文化としてとらえることができるのか学習する。 ・メディアがどのようにスポーツを文化として変容させてきたのか学習する。	・教科書P.116～P.125、ノートP.106～P.110を使用して学習する。 ・ノートP.106、P.108、P.110は空欄を残さずに入れて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から〈関心・意欲・態度〉を評価する。 ・「確認テスト」から〈思考・判断〉〈知識・理解〉を評価する。
	体育(2年)	体育理論「運動・スポーツの学び方」 1 スポーツの技術と戦術 2 技能の上達過程と練習	・技術と技能の違いについて学習する。 ・戦術と戦略の違いについて学習する。 ・技能が上達していく過程と、その効果的な練習方法について学習する。	・教科書P.136～P.143、ノートP.120～P.123を使用して学習する。 ・ノートP.120、P.122は空欄を残さずに入れて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から〈関心・意欲・態度〉を評価する。 ・「確認テスト」から〈思考・判断〉〈知識・理解〉を評価する。
	体育(3年)	体育理論「豊かなスポーツライフの設計」 1 生涯スポーツの見方・考え方 2 ライフスタイルに応じたスポーツ	・スポーツがライフステージに応じてどのように楽しまれているか学習する。 ・スポーツを生活のなかにうまく位置づけるためにはどのようにしたらいいか学習する。	・教科書P.158～P.171、ノートP.134～P.137を使用して学習する。 ・ノートP.134、P.136は空欄を残さずに入れて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から〈関心・意欲・態度〉を評価する。 ・「確認テスト」から〈思考・判断〉〈知識・理解〉を評価する。
	保健(1年)	「体のつくりと働き」 ・骨格系 ・筋肉系 「現代社会と健康」 12 現代の感染症 13 感染症の予防	・体のつくりと働きについて学習する。 ・感染症の出現とそれが問題になった理由について学習する。 ・感染症の予防と対策について学習する。	・教科書巻頭ページ④、教科書P.32～P.35、ノートP.24～P.27を使用して学習する。 ・ノートP.24、P.26は空欄を残さずに入れて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から〈関心・意欲・態度〉を評価する。 ・「確認テスト」から〈思考・判断〉〈知識・理解〉を評価する。
	保健(2年)	「生涯を通じる健康」 1 思春期と健康 2 性意識と性行動の選択	・思春期の体と心にかかる変化を学習する。 ・異性と人間関係や性情報に対して、どのようなことに配慮した行動が必要かを学習する。	・教科書P.64～P.67、ノートP.56～P.59を使用して学習する。 ・ノートP.56、P.58は空欄を残さずに入れて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から〈関心・意欲・態度〉を評価する。 ・「確認テスト」から〈思考・判断〉〈知識・理解〉を評価する。
	保健(2年)(取出)				
	スポーツⅡ	各種目ルール	スポーツの各種目のルールを調べ、試合の実施へ向けての準備をする。	ステップアップスポーツを参考に、各種目の歴史とルールを調べる。 課題についての詳しい指示は、後日classroomで行なう。	提出物から、〈関心・意欲・態度〉〈思考・判断〉〈知識・理解〉を評価する。
	ヒップホップダンス入門	後日連絡。 講座別クラスルーム作成予定。			
	ヒップホップダンス発展				
		音楽Ⅰ	音楽紹介レポート	中学校までの授業で扱った曲を振り返り、考察する。	中学校までの音楽の授業の中で体験した曲の中で、最も印象に残っている曲についてA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめ紹介する。 最初の授業時に提出する。
	音楽Ⅱ	音楽紹介レポート	自分が入りのアーティスト、楽曲について考察する。	自分のお気に入りのアーティスト、楽曲について調べ、授業で紹介できるようにA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめ紹介する。 最初の授業時に提出する。	提出された内容と授業時の紹介発表から関心・意欲・態度／鑑賞を評価する。
	音楽Ⅲ	音楽紹介レポート	自身が最も心動かされた楽曲について考察する。	自分が今までに触れた音楽の中で、最も心が動かされた楽曲について調べ、授業で紹介できるようにA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめ、最初の授業時に提出する。	提出された内容と授業時の紹介発表から関心・意欲・態度／鑑賞を評価する。

休業中の課題一覧

芸術	美術Ⅰ	デザイン 「パスタ皿の制作」	身近なものをデザインすることによって、日々の暮らしを豊かにすることを学ぶ。	○直径24cmの磁器の皿に釉薬が塗ってあり、それを竹箸などで削って絵柄を描く。(削ったところが白くなる。)後日焼成して実際に使用できる皿を制作する。釉薬の色は青、緑、黒、赤茶の4種類があり後日希望をとる。 ・パスタをおいしく食べるための皿をデザインする。どんなパスタを盛るのか想定する。(パスタ以外の種類も可。)パスタを盛りつけた時と食べ終わってからの図柄の見え方を考えてデザインする。 ・デザインはオリジナルのこと。既成のキャラクターの使用は不可。ただし、文様と文字については既成のものをそのまま使ってよい。いくつかアイデアを書いてみたらうえて、直径24cmの内にデザインして提出。 *提出方法:各A4レポート用紙1枚程度。最初の授業時に提出。(変更の場合は後日連絡。)	・提出されたデザイン画をもとに関心・意欲・態度と発想や構想の能力について評価する。
	美術Ⅱ	美術鑑賞レポート	西洋絵画に親しみ、鑑賞する	インターネット美術館 <u>https://artmuseum.jp/</u> にアクセスし好きな作品を見つけその作品の感想を400字以上のレポートに書く。ノート、ルーズリーフなど紙は何でもよい。記載した西洋美術以外の作品、または作家について書きたい場合は各自で探して書いてもよい。登校時にレポートを提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。
	美術Ⅲ	名画から受けるインスピレーション 『比較鑑賞しレポートを書く』	作風の特徴を読み取り、共通点と相互点、主題について等を考察する。	・美術Ⅲの教科書P15の「種まく人」(ゴッホ)と「種をまく人」(ミレー)を比較鑑賞する。作品の共通点と相互点について書く。 ・美術Ⅲの教科書P15の「孫」(安井)と「安井曾太郎と孫」(福田)を比較鑑賞する。「女官達」(ペラスケス)と「侍女ドレーヤ」(以下略) (福田)を比較鑑賞する。画家の視点の違いから、それぞれの作品の主題などについて書く。 教科書がない人は、ネット検索等を利用すること。 美術Ⅲのクラスルームに参加し、そこにある課題に取り組んで提出する。クラスルームに参加できない生徒は、紙に書いて最初の授業時に持参し提出する。	提出されたレポートの内容から、関心意欲態度、鑑賞を評価する。
	工芸Ⅰ	レポート「身近な製品を観察する」	身近な製品の工夫されている所を観察し、機能やデザインについて考察する。	・Google suite上のPDFファイルを読み、4つ以上の身近な製品の工夫されている所を観察し、スケッチをする。イラストは大きくはつきりと細部や立体感を意識して描く。 ・A4サイズの用紙又はルーズリーフ等に記入して登校時に提出。	提出された課題の内容から関心・意欲・態度、工夫、知識・理解を評価する。
	工芸Ⅰ(3年)				
	工芸Ⅱ	レポート	工芸Ⅰを振り返り、目標を明確にする	classroomに掲示されたプリントの内容をよく読み、レポートを作成する。 ・レポート用紙又はルーズリーフ等に記入して登校時に提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。
	工芸Ⅲ	レポート	工芸Ⅱまでを振り返り、目標を明確にする	classroomに掲示されたプリントの内容をよく読み、レポートを作成する。 ・レポート用紙又はルーズリーフ等に記入して登校時に提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。
	書道Ⅰ	書道の基本について考える	・現代社会において、書道の知識技能の必要性について考える。 ・自分の書に対する興味関心を確認する。	・書道という芸術ジャンルについて、どんなものが世界中にあるか、また身近な生活のなかにあるか、具体的に書き記し、簡単な感想を添えなさい。(A4の大きさの用紙に400字以上で。)《レポート》 ・自分の人生の一番の夢をしっかりとわかりやすくで表現してみる。用紙は何でもよい。(大切なのは伝わること。)	・芸術書道についての興味関心について評価する。 ・書の表現についての基本的な意識を評価する。
	書道Ⅱ	篆書・隷書を知ろう	・篆書・隷書について興味を持つこと。 ・篆書・隷書の変遷や用筆の特徴を理解すること。	・教科書P.10～P.18を3回音読しながら、この篆書・隷書という書体についての自分なりの感想を書く。(A4サイズの紙に400字以上) ・自分の名前を篆書・隷書で調べて書く。(部首から組み立てる場合もある) (A4サイズ) (箱書きでもよし)	・篆書・隷書について興味関心が高まっているかを評価する。 ・篆書・隷書の特徴を理解しているかを評価する。
	絵画□	「ガラスのある静物」 制作のための課題	・「印象派」について理解を深める。 模写を通して、色彩や、制作方法、表現技法の修得を目指すため、作品の背景をしっかりと理解する。	・「印象派」についてレポートを作成する。年代、場所、画家、作品、特徴などを押さえてまとめる。 ・インターネットによる画像検索などで印象派の作品を鑑賞し、気に入った作品とその画家についてレポートする。題名、画家名、制作年、所蔵美術館 作品についての解説、自分が気に入った点についてなどを押さえる。 *提出方法:各A4レポート用紙1枚程度。参照資料を明記すること。最初の授業時に提出。(変更の場合は後日連絡。)	・提出されたレポート内容によって関心・意欲・態度、鑑賞について評価する。
	造形入門	鑑賞レポート	立体造形作品や彫刻に親しみ、鑑賞する	インターネットから好きな彫刻や立体作品を見つけその作品の感想を400字以上のレポートに書く。ノート、ルーズリーフなど紙は何でもよい。登校時に提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。
	陶芸入門	手ひねり 「タタラづくり」	・プリントを通して「やきもの」についての理解を深める。 ・「タタラづくり」による制作技法を理解し、制作を通し修得する。	・「やきもの」についてのプリント3枚を近日設定される「陶芸入門」のGoogle Classroomで確認する。2枚のプリントをよく読み、()のあるプリントのみ、()を埋めながら全文を写して提出。 ・「タタラづくり」について調べてまとめる。概要および制作方法などを押さえる。図を書いて説明してもよい。 ・「小皿」 約14x14cm (課題のデザインは半分サイズくらいに書く。) 外側の形が曲線だけでできたタイプと直線だけでできたタイプをそれぞれ2つずつデザインする。抽象形で、左右、上下対象は不可。 ・「マグカップ」 持ち手のみのデザインを10個以上書いて提出。持ちやすさや使って楽しい形、指をかけるタイプ、つまむタイプなどいろいろ考えてみよう。オリジナルデザインのこと。 *提出方法:各A4レポート用紙1枚程度。最初の授業時に提出。(変更の場合は後日連絡。)	・提出されたデザイン画をもとに関心・意欲・態度と発想や構想の能力について評価する。
	染織入門	ノッティングで椅子敷きを作ろう!	・椅子敷きの機能性を考えるとともに生活する環境に合った美しいデザインを発想する	ノッティングの技法を使い椅子敷きを作ります。そのデザイン案を4つ雑誌やインターネット、身近にある洋服やインテリアなどを参考に考える。課題の詳細はclassroomを参照すること。	・描かれたデザイン画から関心意欲態度を評価する。 ・提出された作品から発想や構想の能力を評価します。
	染織発展	染織入門を振り返って	・染織入門で学んだことを振り返り染織発展の一年間の目標を立てる	染織入門を振り返ってレポートを書きなさい。文字数は、480文字以上640文字以内、必ず以下の内容を文章に入れること。 ①染織入門の課題を通して楽しかった点、難しかった点。 ②染織入門の反省点。 ③染織入門の課題で身につけたこと。 ④染織発展を履修した理由と一年の目標。 以上、レポートは最初の授業時に回収するので持参すること。	・レポート点検から知識・理解を評価する。 ・記され目標から関心意欲態度を評価する。
現代書	硬筆書写の重要性の理解と楷書について	・現代社会における硬筆書写の重要性を理解する。 ・楷書の基本点画の書写ができる。	・テキストP1～P9を3回音読し、字を書くときに大切なことについての自分の考えを400字以上で書きなさい。(A4の用紙に自由に書く・何枚でも) ・P1～P9の空欄をよく練習したうえで埋める。	・硬筆の勉強への関心と意欲について評価する。 ・実技課題を評価する。(テキストの指示を理解しているか。)	

	コンピュータグラフィックス入門	・アナログ作品とCG作品について ・CG作品制作について	・アナログ作品とCG作品について調べ、特徴や長所を述べるができる ・どのようなCG作品を制作したいか述べるができる	①好きなアナログ作品一つを選び、作品名、画像添付か簡単な模写、選んだ理由、作品の説明、アナログとしての特徴と長所を書きましょう。 ②好きなCG作品一つを選び、作品名、画像添付か簡単な模写、選んだ理由、作品の説明、CGとしての特徴と長所を書きましょう。 ③①と②を参考に、よい作品とはどんな作品か書いてください。 ④自分がどのようなCG作品を制作したいか、そのためにはどうすればいいと思うか200字以上書いてください。 CG入門のクラスルームに参加し、そこにある課題に取り組んで提出する。クラスルームに参加できない生徒は、紙に書いて最初の授業時に持参し提出する。	・アナログ作品とCG作品について調べて書いたり、文章を書いたりする関心意欲について評価する。 ・提出物から、鑑賞について評価する。
	コンピュータグラフィックス発展	ポスター応募作品制作	・ポスター制作に関心を持ち、意欲的に制作する。 ・ポスターとして魅力的な表現を工夫する。 ・入門で学んだ基本技術を駆使し、伝わりやすいポスターを制作する。	・案を基に下書きを完成させ、次に進む確認を得る。 ・下書きを基に、お絵かきソフト等を使って作品制作を進める。 ・作品の途中経過をクラスルームに提出する。	・案、下書き、途中経過の作品画像から意欲関心態度を評価する
	コミュニケーション英語Ⅰ	教科書 Lesson1 Kerama Blue (p18-p21) Lesson2 Cool Japan (p22-p25) 教科書ワーク(p6-p17) 速読英単語 トマトが食材になるまで①②(p18-p25)	Lesson1 ・be動詞の現在形及び否定形の文のしくみを理解する。 ・ケラムブルーについての英文を読んだり、聴いたりして内容を理解する。 Lesson2 ・be動詞、一般動詞、疑問詞の疑問文及び現在進行形の文のしくみを理解する。 ・海外から見た日本文化についての英文を読んだり、聴いたりして内容を理解する。 ・新しい英単語を覚える。	【課題等の配信方法】 GoogleClassroom ECI コミュニケーション英語Iのクラスで音声データ、予習ノート等を配信する。 配信予定日：5月11日(月) 配信予定日：5月11日(月) Googleformsによる①確認テスト②単語テストを配信する。 【学習方法】 ・音声データで教科書の文を聴く。(きく) ・予習ノートを見て意味を確認し、教科書を読む。(よむ) ・教科書を音読する。(はなす) ・教科書ワークをする。(かく) ・「速読英単語」p18-p25を読み、p20-p21,p24-p25の単語を覚える。 にほんごーえいご、えいごーにほんごにする。 ・①確認テスト②単語テストに回答し期日までに送信する。 【4月15日に配布済み課題の提出】 「エースクラウンワークブック(赤い冊子)」 「臨時休業中の課題」プリント 以上2点については学校再開後初回の授業に持参する。	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	コミュニケーション英語Ⅱ	LANDMARK Fit English Communication I Lesson 8 Manko Nagai, Super Interpreter	・同時通訳者である長井勘子さんについての英文を読み、内容を理解する。 ・新出単語の意味を理解する。 ・昨年度触れた英文法に再度触れることで英文法の知識を養う。	・LANDMARK Fit I WORKBOOK Lesson 8 Part 1～Part 4 (※学校再開後の初回の授業で提出) ・Harmony English Grammar 20 Lessons Lesson 6、Lesson 7 (※学校再開後の初回の授業で提出)	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	コミュニケーション英語Ⅲ	Vival English CommunicationⅢ 授業ノート Lesson1、Lesson2	・新出単語の意味を理解する。 ・英文を日本語に訳し、英文読解力を養う。	Vival English CommunicationⅢ授業ノートP.2とP.4の新出単語の意味調べと英文の日本語訳を記入する。授業ノートに直接記入すること。	・授業ノート点検から読むこと及び知識・理解を評価する。 ・日本語訳への取り組みから関心意欲態度を評価する。
	英語表現Ⅰ	Vision Quest English Expression I Core 教科書 (p.111-113) Workbook (p.4-11)	英語の表現力を豊かにする	・Workbook p.4-11を直接解く。 ・教科書p.111-113の付表をA4の紙に写す。 ・英語で映画や動画を見て、使ってみたい表現を英語で10個A4の紙に書く。 ・Form課題に回答する。	・課題への取り組みから関心意欲態度を評価し、取り組み内容から他観点を評価する。ワーク以外の課題は紙ファイルにまとめる。
	英語会話Ⅱ(2年)	自己紹介文を書く。	・自分のことや趣味、好きな物について英文で表現できるようにする。	・自己紹介(趣味や好きな物など)を30語程度の英語で書く。ルーズリーフ等の紙に記入して、後日提出できるようにすること。	・課題提出から書くこと及び知識・理解を評価する。 ・課題への取り組みから関心意欲態度を評価する。
	英語会話Ⅲ(3年)	自己紹介文を書く。	・自分のことや趣味、好きな物について英文で表現できるようにする。	・自己紹介(趣味や好きな物など)を30語程度の英語で書く。ルーズリーフ等の紙に記入して、後日提出できるようにすること。	・課題提出から書くこと及び知識・理解を評価する。 ・課題への取り組みから関心意欲態度を評価する。
	総合基礎英語	対対 全商英検3級問題集	・英語の基本から学ぼう！ ①単語の読み方 ②英文読むときの区切り方(息継ぎする場所) ③英文のイントネーション(読み方の抑揚)	Google suit上のExcelまたはPDF771体を開き、問題を解きなさい。	・課題への取り組みから関心意欲態度を評価し、取り組み内容から他の観点(理解、知識理解、表現)の各観点を評価する。
	総合発展英語	英文法ドリルFollow Up	文法の基本事項のおさらいをする。	・ドリルのp.8-p.11の問題を解く。(次回の配信で確認テストを実施予定) ・Google Classroomで配信するクイズに回答する。	・課題への取り組みにより関心意欲態度を評価する。
	英語発展	今年達成したい目標についてのエッセイを書く。 Write an essay about what you aim to achieve this year.	正しい語彙と綴りでアカデミックな英文を書くための足掛かりを作る。 The course is intended to improve students' academic writing skills using appropriate vocabulary and spelling.	A4の用紙1枚に自分の今年達成したい目標を書く。 Write an essay about your goal you aim to achieve this year. (One page, typed, double-spaced, Times New Roman, 12pt) If you don't have an access to the equipments you need to write your essay, you are allowed to submit a hand-written essay.	取り組み状況を見て判断する。
	韓国朝鮮語入門	ハンガルの読み方(平音・有声音)	・ハンガルの仕組みを理解し、読むことができる。 ・ハンガルの自分の名前をかくことができる。	・教科書を見ながら、G-suiteで配信された課題に取り組む。 ・NHKの「テレビでハンガ語講座」等を活用し、メディアで韓国朝鮮語に触れる。	・課題の取組状況や内容から、関心・意欲・態度と知識・理解を評価する。
	韓国朝鮮語発展	動詞の活用・過去形	・動詞を原形から可立体へ活用し、丁寧な文章を作ることができる。 ・自分の経験を過去形で表現することができる。	・教科書を見ながら、G-suiteで配信された課題に取り組む。 ・NHKの「テレビでハンガ語講座」等を活用し、メディアで韓国朝鮮語に触れる。	・課題の取組状況や内容から、関心・意欲・態度と知識・理解を評価する。
	家庭基礎	青年期の自立と家族・家庭	生涯発達の見点で、各ライフステージの特徴と課題について理解する。 家族、家庭について考え、家族の現状やこれから求められる家族の機能について考える。	・教科書を読んで、配布している課題プリントに取り組む	課題の取り組み状況から、関心意欲態度を評価する。

休業中の課題一覧

家庭	家庭基礎(取出)	学習目標(かくしゅうもくひょう)	家庭科(かていか)を学(まな)ぶ目的(もくてき)を しる	教科書(きょうかしょ)の表紙(ひょうし)の次(つぎ)のページ<「i」> 「1.家庭科を学ぶ目的 2.どのように学ぶか」を写(うつ)す。 紙(かみ)は家(いえ)にあるものを使(つか)う。 後日(ごじつ)提出(ていしゅつ)します。	「関心・意欲・態度」で評価
	子ども文化	通過儀礼と年中行事	子どもの成長の節目に行われるに儀礼や行事について 知る	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理 解」で評価
	リビングデザイン	住居と環境、住生活と伝統・文化	世界の住居と自然環境、社会的・文化的環境のかわり を知る。住居に関心を持つ。	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」で評価
	ファッション造形基礎ア ファッション造形基礎イ(2年)	衣服の素材	衣服素材の種類と特徴を知る	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「知識・理解」で評価
	服飾手芸イ(2年)	刺し子	日本の伝統手芸を知る	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理 解」で評価
	服飾手芸ア(3年)	豊かな食生活を作る	現代の食生活を見直すために、食育の大切さを理解す る。また、学校、家庭、地域、企業などのとりくみに ついて学ぶ。	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理 解」で評価
	フードデザイン	食文化	日本の食文化	日本の食文化について、社会性や機能性などを知る。 また、継承者としての姿勢を養う。	詳細はclassroomを参照
情報	社会と情報	・タッチタイピング ・G Suiteの使い方 ・メールの使い方 ・情報セキュリティ【映像学習】 ・ショートカットキー	・校内ネットワークの使い方について知る、慣れる。 ・PC教室における、キーボードの使い方の基礎を知る。 ・情報セキュリティに関する映像を見て、ワークシ ートで用語を覚える。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結 果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
	社会と情報(2年)	・キーボードについて ・キー入力について ・ショートカットキー	・キーボードの配置を覚えよう ・ひらがな入力や記号の名称を覚えよう ・普段使うショートカットキーを覚えよう	・単元ごとにG Suiteで課題を提示 ・授業時にチェックテストを行い、確認する。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」 「知識・理解」で評価
	文書処理演習	・検定【筆記編】 機械・機械操作 文書の種類・作成 ことばの知識	・検定問題、授業内期末試験で出題が予想される「間 違えやすい漢字」を覚える。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結 果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
	表計算演習	情報処理検定3級筆記問題	検定試験に出題される問題について知識をつける	「全商情報処理検定模擬試験問題集3級」のp1~24の問題を指定の方法で解答する。詳しい解答方法はClassroomを見る こと。 また、学校再開後に該当範囲の確認テストを行う予定である。	提出物を主に関心意欲態度として評価する。
	情報メディア	・情報とメディア ・メディアの歴史 ・メディアの変化と情報の選択 ・メディアとコミュニケーション	・メディアとは何かを正しく理解する。 ・情報メディアと名何かを正しく理解する。 ・情報機器の発展に伴うメディアの変遷を知る。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結 果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
	ウェブデザイン	・UDの定義 ・UDの歴史 ・UDの対象①~③ ・HTMLの基礎(用語とコード)	・UD(ユニバーサルデザイン)の定義を知り、正しく理 解する。 ・UDが求められる背景を、UDの歴史から知り、正 しく理解する。 ・UDを用いた、各自の発想力を深める。 ・ウェブデザインに必要なHTMLの基礎知識を復習する (1年次社会と情報で学んだ内容を復習)	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結 果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
	アルゴリズムとプログラム	・アルゴリズム ・流れ図記号 ・構造化定理	・基本要素を学ぼう ・手順に利用する記号を覚えよう ・手順の基本パターンを知ろう	・単元ごとにG Suiteで課題を提示 ・授業時にチェックテストを行い、確認する。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」 「知識・理解」で評価
データベース	・表計算の復習 ・データベース言語	・関数名と計算式を思い出そう ・SQLの基礎を学ぼう	・スプレッドシートで提示する課題を解き、提出 ・単元を細かく区切り、チェック課題を提示する	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」 「知識・理解」で評価	
商業	ビジネス基礎	第2章経済と流通の基礎 1経済のしくみとビジネス	・経済についての基礎的・基本的なことがらに ついて学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
	マーケティング	第1章現代社会と マーケティング	・現代市場の特徴とマーケティングの発展に ついて学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
	簿記	第1篇簿記の基礎	・簿記の基本的なしくみについて学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
	簿記応用	新簿記 第5編決算 1費用・収益の繰り延べ	・決算整理に関する仕訳を学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する

福祉	社会福祉基礎	6-1 社会保険制度 6-2 医療保険制度 6-3 高齢者医療制度	・我が国の社会保険制度の概要をつかむ。 ・我が国の医療保険制度の概要をつかむ。 ・我が国の高齢者医療制度や医療提供体制の仕組みについて理解するとともに、説明と同意の重要性について身に付ける。	・GSuite/classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。 ※まだclassroomに参加していない者は、すみやかに参加し課題に取り組んでください。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価する。 ・課題内容に対し「知識・理解」「技能」で評価する。 ※なお登校が再開された場合は、授業内での小テストを実施する。
	介護福祉基礎	5-1-1 介護サービスの概要 1. 介護サービスの利用方法	・介護保険制度のサービス利用までの流れ、ケアマネジメントについて理解する。	教科書p.122-123を読み、当該授業のGSuite/classroomにて、別に示す通り課題を提出する。 まだclassroomに参加していない者は、すみやかに参加し課題に取り組んでください。	・提出物を各観点の評価物として扱う。なお登校が再開された場合は、授業内での小テストを実施するが、さらなる休業延長があった場合には別に指示する。
	コミュニケーション技術	0-1 コミュニケーションと論理力	・言語的コミュニケーション(p.18)を鍛えることをねらいとして、論理的思考力を身に付ける。	NHK高校講座(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/rnri/)の「第1回ろんりのちから(1)三段論法」を視聴して、論理的思考力を深める。動画が見られない場合は「文字と画像で見る」(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/rnri/archive/resume001.html)で学習する。視聴終了後にclassroomで配付するformの課題に解答して送信する。 まだclassroomに参加していない者は、すみやかに参加し課題に取り組んでください。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価する。 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「技能」で評価する。
国際	国際理解入門	・世界の国名・首都名	・世界の国名と首都名、それらの位置を覚える。	・国際理解入門のクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	日本語	文法、読解、表現	助詞の用法を理解する。 文章の内容を的確に理解する。	GSuite/classroomにて、別に示す通りとする。	GSuite/classroomにて、別に示す通りとする。
環境	環境科学入門(2年)ア	家庭園芸の知識	家庭園芸の基礎知識を身につける。 作物の特徴や育て方を理解する。	5月21日以降に課題の配信を行う予定です。 それまでの間に「家庭園芸」についてや、前期で取り組む予定である「トウガラシ、紫蘇(赤・青)、ミニトマト、ゴーヤ、落花生、ゴマ、オクラ」についてネット等で情報を集めてみてください。	集めた情報を自主的にノートやレポート等にまとめ、学校再開後にそれを提出した場合関心意欲態度及び観察・実験の技能として評価する。
	環境科学入門(3年)イ				
	環境科学発展	昨年度(入門)の復習 農業の知識	昨年度、環境科学入門で行った内容を振り返ることで内容の定着をはかる。 農業に関わる基礎知識を身につける。 作物の特徴や育て方を理解する。	5月21日以降に課題の配信を行う予定です。 それまでの間に「農業の知識」についてや、前期で取り組む予定である「エダマメ、トウモロコシ、ナス、キュウリ、トマト」についてネット等で情報を集めてみてください。	集めた情報を自主的にノートやレポート等にまとめ、学校再開後にそれを提出した場合関心意欲態度及び観察・実験の技能として評価する。
総合	産業社会と人間(未来探索Ⅰ)	自分を見つめる	これからの自分を考えるため、自己理解を深める。	自分の性格的特徴、行動的特徴を理解するため、classroomで配信するフォームを入力し、提出する。また、結果について考察し、レポート提出を行う。詳細についてはclassroomより指示します。	課題の提出状況により関心意欲態度を、レポートについては思考判断表現として評価します。
	未来探索Ⅱ	働き方を考える	昨年度学んだ「フリーターについて考える」の内容を復習し、正規雇用と非正規雇用について考えるための素地を作る。	・フリーターの働き方について復習をし、自分の意見を述べる。 ・Classroomで配信された課題の内容を読み、A4サイズのルーズリーフ半分程度に自分の考えを書く。(半分以上書ける場合は書いて良い) 提出は学校再開後の初回の授業で提出。	・文章量及び内容により総合的に判断をする。指示された分量は最低限書くこと。
	課題研究(未来探索Ⅲ)	課題研究	①研究領域・リサーチクエストの確認 ②仮説の設定 ③アンケート分析方法	3年次のGSuite/classroomにて、別に示す通りとする。	・評価については、研究の取組状況、最終的な研究成果、発表を総合的に評価するため、休業期間中にも、積極的に研究活動を行うこと。